

教育研修

日時 :平成30年11月20日(火)17時30分～17時50分

場所 :新王子病院 4階会議室A

内容 :78歳 女性

済生会八幡総合病院 腎センター主任部長 安永親夫先生

H14年腸閉塞、S字状結腸穿孔でHartman手術。H25年小腸穿孔による腹腔内膿瘍に対し保存的加療。魚骨様の物が残存。

H27年腸管穿孔の疑い、腸間膜気腫。

30年9月14日急性腹症、38.5℃熱発、肝胆道系酵素上昇、CTでの胆嚢腫大緊満、内部に腫瘤性病変あり急性胆のう炎でCTR1g開始。9月25日に胆のう摘出術施行。汎発性腹膜炎による人工肛門造設後、閉鎖術後であり高度の癒着が見られたため開腹手術に移行となった。極めてまれな症例の急性胆のう炎の原因、発生機序等、入院時からの症状、データと術前、術後のCT、エコー等画像診断もあり、わかりやすい講義でした。

